

危機管理医学講座

Emergency, Disaster and Crisis Medicine

教授	奥寺 敬	Hiroshi Okudera
准教授	若杉 雅浩	Masahiro Wakasugi
講師	高橋 恵	Megumi Takahashi
助教(前)	頭川 峰志	Mineyuki Zukawa
助教	天野 浩司	Koji Amano

◆ 著 書

- 1) Ikeda H, Okudera H, Kawano M, Yabuzaki H. Conference Book of the second International Conference. Khartoum (Sudan): The Sudanese Association of Neurosurgeons; 2017. Primary Neurosurgical Life Support: Effective Simulation Training for Neurosurgical Management; p. 10-1.
- 2) Okudera H, Ikeda H, Kato Y, Wakasugi M, Takahashi M, Nagashima H. Conference Book of the second International Conference. Khartoum (Sudan): The Sudanese Association of Neurosurgeons; 2017. Sugita Microneurosurgical System and Neurosurgical Education; p. 23-4.
- 3) Okudera H, Wakasugi M, Takahashi M, Sakamoto M, Asaka E, Hashimoto M, Nara I. Society in Europe for Simulation Applied to Medicine. SESAM 2017 editor. Paris (France): Society in Europe for Simulation Applied to Medicine; 2017. Developing Concept of Neuroresuscitation Simulation Training for the Era of Integrated Community Care in Japan; p. 129.
- 4) Asaka E*, Okudera H, Wakasugi M, Takahashi M, Sakamoto M. Society in Europe for Simulation Applied to Medicine. SESAM 2017 editor. Paris (France): Society in Europe for Simulation Applied to Medicine; 2017. Modification of KIDUKI Training System for Patient Safety in Integrated Community Care System in Japan; p. 173.
- 5) 奥寺 敬, 橋本真由美. 災害看護. 改訂第 3 版. 酒井明子, 菊池志津子編. 東京: 南江堂; 2017. 災害の種類-1, 自然災害; p. 20.
- 6) 奥寺 敬, 橋本真由美. 災害看護. 改訂第 3 版. 酒井明子, 菊池志津子編. 東京: 南江堂; 2017. 災害の種類-2, 人為災害; p. 20.
- 7) 奥寺 敬, 橋本真由美. 災害看護. 改訂第 3 版. 酒井明子, 菊池志津子編. 東京: 南江堂; 2017. 災害の種類-3, 特殊災害; p. 21.
- 8) 奥寺 敬, 橋本真由美. 災害看護. 改訂第 3 版. 酒井明子, 菊池志津子編. 東京: 南江堂; 2017. 災害の種類-4, 複合災害; p. 21.
- 9) 奥寺 敬, 橋本真由美. 災害看護. 改訂第 3 版. 酒井明子, 菊池志津子編. 東京: 南江堂; 2017. 災害種類別の疾病構造-1, 自然災害時の疾病構造; p. 21-6.
- 10) 奥寺 敬, 橋本真由美. 災害看護. 改訂第 3 版. 酒井明子, 菊池志津子編. 東京: 南江堂; 2017. 災害種類別の疾病構造-2, 人為災害時の疾病構造; p. 26-7.
- 11) 奥寺 敬, 橋本真由美. 災害看護. 改訂第 3 版. 酒井明子, 菊池志津子編. 東京: 南江堂; 2017. 災害種類別の疾病構造-3, 特殊災害時の疾病構造; p. 27-8.
- 12) 奥寺 敬, 山本由加里. 災害看護. 改訂第 3 版. 酒井明子, 菊池志津子編. 東京: 南江堂; 2017. 災害サイクル-1, 災害サイクルにおける各フェーズの特徴; p. 31-3.
- 13) 若杉雅浩. 熱中症 日本を襲う熱波の恐怖. 改訂第 2 版. 一般社団法人日本救急医学会監修, 三宅康史企画・編. 東京: へるす出版; 2017 May. 第 1 章 4, 熱中症のリスクファクター; p. 19-25.

◆ 原 著

- 1) Okudera H, Wakasugi M, Hashimoto M, Imamura Y, Sakamoto M. Development of simulation training in emergency management for dentists: Dental Crisis Life support course and early experience from 2007 to 2011, in Japan. J Clin Simul Res. 2017; 7: 40-3.
- 2) Sasaki M, Okudera H, Nakase T, Suzuki A. Clinical features of patients who died within 24 h after admission to a stroke care center. J Int Med Res. 2017; 45(6): 1848-60.
- 3) 高橋千晶, 奥寺 敬. 新しいスケール Emergency Coma Scale の開発の経緯と有用性の検討について. 日交通科会誌.

2017 ; 16(1) : 3-8.

- 4) 遠藤拓郎, 佐々木正弘, 奥寺 敬, 鈴木明文, 師井淳太, 石川達也. 第 1 回 NRLS ワークショップ開催報告と今後の展望. Neurosurg Emerg. 2017 ; 22(1) : 54-9.

◆ 学会報告

- 1) Okudera H. Improvement of Neurosurgical System based on Complication. History of Sugita Microneurosurgical System or Lessons from Great Challenges and Complications. International Conference on Complication in Neurosurgery; 2017 Mar 4; Mumbai.
- 2) Okudera H. Introduction of Internatinal Disaster Training System: EMERGO Train System. JICA International Disaster Training for Indonesia; 2017 May 22; 宗像.
- 3) Okudera H, Wakasugi M, Takahashi M, Sakamoto M, Asaka E, Hashimoto M, Nara I. Developing Concept of Neuro-resuscitation Simulation Training for the Era of Integrated Community Care in Japan. 23rd Annual Meeting of The Society in Europe for Simulation applied to Medicine; 2017 Jun 14-16; Paris.
- 4) Asaka E*, Okudera H, Wakasugi M, Takahashi M, Sakamoto M. Modification of KIDUKI Training System for Patient Safety in Integrated Community Care System in Japan. 23rd Annual Meeting of The Society in Europe for Simulation applied to Medicine; 2017 Jun 14-16; Paris.
- 5) Okudera H. Neuroresuscitation-related Simulation Training for Neurosurgical Staff. 17th ASEAN Congress of Neurological Surgery in conjunction with The 7th National Congress of Indonesian Society of Neurological Surgeons; 2017 May 19-22; Balikpapan.
- 6) Takahashi M, Wakasugi M, Amano K, Hatano T, Sakamoto M, Hashimoto M, Asaka E, Okudera H. Simulation Training for Patient Safety in Neurosurgical Emergencies-Primary Neurosurgical Life Support (PNLS). 6th World Congress of Clinical Safety; 2017 Sep 6-8; Rome.
- 7) Okudera H, Takahashi M, Nagashima H, Wakasugi M, Yamamoto Y, Nogami E. Introduction of TeamSTEPPS Training for education of medical school 4th grade. 6th World Congress of Clinical Safety; 2017 Sep 6-8; Rome.
- 8) Okudera H, Ikeda H, Kato Y, Wakasugi M, Takahashi M, Nagashima H. Sugita Microneurosurgical System and Neurosurgical Education-Lessons from Great Challenges and Education. Sudanese Association of Neurosurgery Second International Conference 2017; 2017 Nov 10-12; Khartoum.
- 9) Ikeda H, Okudera H, Kawami M, Yabuzaki H. Primary Neurosurgery Life Support: Effective simulation training for neurosurgical management. Sudanese Association of Neurosurgery Second International Conference 2017; 2017 Nov 10-12; Khartoum.
- 10) Okudera H, Ikeda H, Kato Y, Iwase M, Hashimoto M, Wakasugi M, Takahashi M, Nagashima H. Neurosurgery and disaster medicine. Approach in Japan and Significance of education in neurosurgery. WFNS Foundation Hanoi Live Surgery Seminar; 2017 Dec 15-17; Ha Noi.
- 11) Okudera H, Ikeda H, Iwase M, Kato Y, Wakasugi M, Takahashi M, Nagashima H. Educational Concept of Non-technical Skill in Neurosurgery. WFNS Foundation Hanoi Live Surgery Seminar; 2017 Dec 15-17; Ha Noi.
- 12) Iwase M, Okudera H, Ikeda H, Asai A, Kato Y. International PNLS course and lecture. WFNS Foundation Hanoi Live Surgery Seminar; 2017 Dec 15-17; Ha Noi.
- 13) 高橋 恵, 奥寺 敬, 坂元美重. 脳神経外科救急におけるテクニカルスキルとノンテクニカルスキルの意義. 第 22 回日本脳神経外科救急学会 ; 2017 Feb 3-4 ; 高松.
- 14) 奥寺 敬, 若杉雅浩, 高橋 恵, 坂元美重, 安心院康彦, 佐々木正弘, 豊田 泉, 中村丈洋, 岩瀬正顕, 池田尚人. 日本脳神経外科救急学会 PNLS 委員会 : 神経蘇生研修群 (NLST:Neuroresuscitation Life Support Trainings) としての指導者養成について. 第 22 回日本脳神経外科救急学会 ; 2017 Feb 4 ; 高松.
- 15) 奥寺 敬, 若杉雅浩, 高橋 恵, 坂元美重. 災害医療と脳神経外科診療. 第 22 回日本脳神経外科救急学会 ; 2017 Feb 4 ; 高松.
- 16) 奥寺 敬. Japanese Journal of Disaster Medicine 編集方針について. 第 22 回日本集団災害医学会・拡大編集委員会 ; 2017 Feb 13 ; 名古屋.
- 17) 奈良唯唯子*, 奥寺 敬, 若杉雅浩, 橋本真由美. 夏季オリンピック大会における医療スタッフの資格要件. 第 22 回日本集団災害医学会総会・学術集会 ; 2017 Feb 15 ; 名古屋.
- 18) 奥寺 敬, 若杉雅浩, 橋本真由美, 高橋 恵, 坂元美重, 奈良唯唯子. 夏季オリンピック大会における熱中症対策

ーアトランタ大会資料をもとに。第22回日本集団災害医学会総会・学術集会；2017 Feb 15；名古屋。

- 19) 奥寺 敬. 脳神経蘇生指導者養成ワークショップについて. 第1回日本集中治療医学会中国・四国支部会 神経集中治療ハンズオンセミナー；2017 Feb 17；高松。
- 20) 奥寺 敬, 坂元美重. JSISH と SESAM とのコラボレーション. 第9回日本医療教授システム学会総会；2017 Mar 2；広島。
- 21) 安心院康彦, 上條恵子, 橋本真由美, 今中翔一, 谷崎義生, 池田尚人, 金子一郎, 三宅康史, 奥寺 敬, 坂本哲也. ケースマップパズルを用いた ER 初期診療トレーニング法の開発. 第9回日本医療教授システム学会総会；2017 Mar 2；広島。
- 22) 種市尋宙, 渋谷伸子, 奥寺 敬. メーリングリストを利用した集団災害時における緊急医療情報管理システムの考察. 第44回日本集中治療医学会学術集会；2017 Mar 9-11；札幌。
- 23) 渋谷伸子, 山下昭雄, 武内克憲, 青木正哉, 奥寺 敬, 山崎光章. 大血管手術の周術期に神経学的合併症を発症した症例についての検討. 第44回日本集中治療医学会学術集会；2017 Mar 9-11；札幌。
- 24) 赤岩靖久, 宮本智之, 奥寺 敬. 脳卒中病院前救護 PSLS と神経救急蘇生：ISLS. 第42回日本脳卒中学会学術集会；2017 Mar 16；大阪。
- 25) 奥寺 敬. パリ同時多発テロへの医療対応の調査結果について. 平成28年度第2回NBCネットワーク専門家会合；2017 Mar 16；東京。
- 26) 高橋 恵, 奥寺 敬, 若杉雅浩. 初期・後期研修医教育に対する脳神経外傷教育の在り方：脳神経外傷教育における脳神経蘇生ガイドラインと脳神経蘇生研修の有用性. 第40回日本脳神経外傷学会；2017 Mar 10-11；東京。
- 27) 奥寺 敬. 脳神経外科初期救急研修 PNLS. 第37回日本脳神経外科コンgres；2017 May 11；横浜。
- 28) 奥寺 敬. 脳死臓器移植と終末期ガイドラインー脳死判定と臓器提供. 第37回日本脳神経外科コンgres；2017 May 13；横浜。
- 29) 奥寺 敬. Immediate Care on Marine Medicine の開発状況. 第14回日本臨床高気圧酸素・潜水医学会 社員総会セミナー；2017 May 19；久留米。
- 30) 奥寺 敬. ハンズオンセミナー：PNLS（脳神経外科救急基礎）コースの概要. 第50回奈良外科学会記念学術大会；2017 May 20；奈良。
- 31) 奥寺 敬. JTAS ブラッシュアップセミナー JTAS2017 のコンセプト. 第20回日本臨床救急医学会総会・学術集会；2017 May 26-28；東京。
- 32) 奥寺 敬. JTAS 指導者養成セミナー 地域包括医療の時代の JTAS の展開. 第20回日本臨床救急医学会総会・学術集会；2017 May 26-28；東京。
- 33) 中村丈洋, 黒田泰弘, 奥寺 敬. JRC G2015 の脳神経蘇生を普及させるには一県民を対象とした救命救急入門講習会への脳神経蘇生の導入 香川県での試み. 第20回日本臨床救急医学会総会・学術集会；2017 May 26-28；東京。
- 34) 奈良唯唯子*, 奥寺 敬, 若杉雅浩, 橋本真由美. チーム医療の視点から見た神経救急研修の現状と課題. 第20回日本臨床救急医学会総会・学術集会；2017 May 26-28；東京。
- 35) 高橋 恵, 奥寺 敬, 若杉雅浩. JRC G2015 の脳神経蘇生を普及させるためには：研修医教育における有効活用とは？. 第20回日本臨床救急医学会総会・学術集会；2017 May 26-28；東京。
- 36) 若杉雅浩, 小倉憲一, 松井恒太郎, 法才潤司, 上野泰也, 奥寺 敬. 救急救命士の処置範囲拡大を検証する：すべての意識障害患者への病院前での血糖測定は妥当であるか？. 第20回日本臨床救急医学会総会・学術集会；2017 May 27；東京。
- 37) 高橋 恵, 奥寺 敬, 若杉雅浩. 研修医のインシデント分析からみた研修医教育の留意点. 第14回日本臨床医学リスクマネジメント学会・学術集会；2017 May 28-29；東京。
- 38) 波多野智哉, 松井恒太郎, 若杉雅彦, 奥寺 敬. 頸部鈍的外傷による甲状腺損傷後に甲状腺機能亢進症を伴った1例. 第31回日本外傷学会総会・学術集会；2017 Jun 1-2；横浜。
- 39) 奥寺 敬, 若杉雅浩, 高橋 恵, 坂元美重, 奈良唯唯子, 安心院康彦, 坂本哲也, 池田尚人, 本多 満, 岩瀬正頭, 橋本真由美. 脳神経蘇生シミュレーション研修群（Neuro-resuscitation Simulation Trainings）の指導者養成を一元化する. 第31回日本神経救急学会学術集会；2017 Jun 10；東京。
- 40) 高橋絹代*, 奥寺 敬, 若杉雅浩, 前田昭治, 飯田博行, 高田正信, 瀬戸 親, 篠崎尚史. それぞれの立場で何ができるか？そして、その限界は？「臓器移植に関する法律」の運用に関する指針（ガイドライン）変更の提言. 第30回日本脳死・脳蘇生学会総会・学術集会；2017 Jun 24；飯塚。
- 41) 高橋千晶, 奥寺 敬. Emergency Coma Scale の有用性と様々な疾患の臨床応用の可能性. 第26回日本意識障害学会；

2017 Jul 6-8 ; 富山.

- 42) 本多 満, 奥寺 敬. 神経救急からみた意識障害. 第 26 回日本意識障害学会 ; 2017 Jul 6-8 ; 富山.
- 43) 安心院康彦, 奥寺 敬, 三宅康史, 坂本哲也. 救急外来における急性期意識障害患者の標準化 ACEC. 第 26 回日本意識障害学会 ; 2017 Jul 6-8 ; 富山.
- 44) 浅香えみ子*, 奥寺 敬, 若杉雅浩, 高橋 恵, 坂元美重. 患者・家族を含む地域包括ケアチームが状態変化を捉える学習システムの提案. 第 26 回日本意識障害学会 ; 2017 Jul 6-8 ; 富山.
- 45) 岩瀬正顕, 奥寺 敬, 加藤庸子, 安心院康彦, 池田尚人, 高橋 恵, 浅井昭雄. 急性期の診断・治療 意識障害スケールの普及状況と今後について. 第 26 回日本意識障害学会 ; 2017 Jul 6-8 ; 富山.
- 46) 奈良唯唯子*, 奥寺 敬, 若杉雅浩, 高橋 恵, 橋本真由美. 急性期の診断・治療 チーム医療研修における意識障害の評価と検討. 第 26 回日本意識障害学会 ; 2017 Jul 6-8 ; 富山.
- 47) 高橋 恵, 奥寺 敬, 波多野智哉, 坂元美重, 若杉雅浩. 意識障害患者の気道・呼吸管理. 第 26 回日本意識障害学会 ; 2017 Jul 6-8 ; 富山.
- 48) 坂元美重*, 奥寺 敬, 若杉雅浩. 意識障害治療における携帯型脳波モニタリング装置開発の意義. 第 26 回日本意識障害学会 ; 2017 Jul 6-8 ; 富山.
- 49) 奥寺 敬. 脳神経外科の臨床と PNL. 第 20 回日本臨床脳神経外科学会 ; 2017 Jul 16 ; 広島.
- 50) 山田 徹, 田村賢太郎, 吉野 修, 武部真理子, 若杉雅浩, 北啓一朗, 吉田樹一郎, 三原 弘, 石木 学, 関根道和, 峯村正実, 廣川慎一郎, 北島 勲. 富山大学における地域枠・特別枠学生への取り組み. 第 49 回日本医学教育学会大会 ; 2017 Aug 19 ; 札幌.
- 51) 奥寺 敬. 各種標準コースの教育内容を踏まえた外傷コース改訂の仕組み. 第 19 回日本救急看護学会・外傷初期看護ブラッシュアップセミナー ; 2017 Oct 5 ; 金沢.
- 52) 奥寺 敬. 緊急度判定支援システム JTAS2017、主な変更点. 第 19 回日本救急看護学会・外傷初期看護ブラッシュアップセミナー ; 2017 Oct 5 ; 金沢.
- 53) 島美貴子, 奥寺 敬, 若杉雅浩. 市中病院 A におけるトリアージレベル別割合と入院率 低緊急で入院した高齢者の現状. 第 19 回日本救急看護学会学術集会 ; 2017 Oct 6 ; 金沢.
- 54) 高橋 恵, 若杉雅浩, 波多野智哉. ヘリコプターで搬送された頭部外傷例の検討. 一般社団法人日本脳神経外科学会第 76 回学術総会 ; 2017 Oct 12-14 ; 名古屋.
- 55) 八木正晴, 神田 潤, 清水敬樹, 小田巻崇, 白石振一郎, 若杉雅浩, 近藤 豊, 島崎淳也, 一二三亨, 守谷 俊, 横田裕行. Heatstroke FAX 2016 熱中症発生即時登録全国調査報告. 第 45 回日本救急医学会総会・学術集会 ; 2017 Oct 24 ; 大阪.
- 56) 奥寺 敬. 災害時の機能維持のための課題. BCP の視点から. 内閣官房国土強靱化推進室事業継続シンポジウムー医療福祉分野の事業継続 ; 2017 Nov 15 ; 名古屋.
- 57) 奥寺 敬. 脳卒中撲滅を目指して. ストップ! NO 卒中プロジェクト 秋田県エリアセミナー ; 2017 Nov 19 ; 秋田.

◆ その他

- 1) 奥寺 敬. これからの地域救急医療と地域包括ケア社会で共有するトリアージの重要性. 平成 28 年度秋田県救急医療研究会 ; 2017 Jan 11 ; 秋田.
- 2) 奥寺 敬. 総合診療外来における JTAS の活用. 第 30 回 JTAS プロバイダーコース ; 2017 Feb 25 ; 三鷹.
- 3) 奥寺 敬. 東京オリンピック 2020 の医療救護 アトランタ 1996 および長野 1998 の経験よりー暑熱対策と経口補水液導入の可能性についてー. 日本赤十字社医療センター 第 7 回災害医療カンファレンス ; 2017 Mar 14 ; 東京.
- 4) 奥寺 敬. 地域包括ケアの課題 (介護・救急・地域福祉の連携)ー社会で共有するトリアージの重要性. 南予 MC 協議会救急医療講演会 ; 2017 Mar 18 ; 内子.
- 5) 奥寺 敬. 日本救急医学会 ICLS 研修の概要. 第 85 回 劔 ICLS 研修会 ; 2017 Mar 19 ; 富山.
- 6) 奥寺 敬, 坂元美重. 救命救急領域の意識障害鑑別における携帯型脳波計の可能性. 大田区三医師会学術集会 ; 2017 May 18 ; 東京.
- 7) 奥寺 敬. 臨床から見た医療安全の最新の動向. 真生会富山病院 平成 29 年度医療安全講習講演会 ; 2017 Jun 6 ; 射水.
- 8) 奥寺 敬, 奈良唯唯子, 橋本真由美. JTAS2017 におけるプロバイダーの位置付け. 神奈川県第 13 回 JTAS プロバイダーコース ; 2017 Jul 29 ; 川崎.
- 9) 奥寺 敬. JTAS2017 における指導者の役割と地域包括ケア. 日本赤十字九州国際看護大学 平成 29 年度第 1 回 JTAS

指導者養成ワークショップ；2017 Jul 31；宗像.

- 10) 奥寺 敬. 救急外来における JTAS2017. 東海大学 第2回救急外来トリアージ教育・JTAS プロバイダーコース；2017 Aug 19；伊勢原.
- 11) 奥寺 敬. 大田区の災害を考えようーシン・ゴジラ上陸、サリン事件、オリンピック医療などを手掛かりとして. 大田区災害医療フォーラム；2017 Sep 9；東京.
- 12) 奥寺 敬. JTAS と院内トリアージ. 平成 29 年度東海大学救急看護認定看護師教育課程；2017 Nov 14；伊勢原.
- 13) 奥寺 敬. 災害時の機能維持のための課題. 国立大学附属病院災害対策相互訪問事業 近畿・中部ブロック；2017 Nov 16；富山.
- 14) 奥寺 敬. 神経蘇生の概念と研修. 第1回秋田 Emergency Neurological Life Support コース；2017 Nov 19；秋田.
- 15) 奥寺 敬, 若杉雅浩, 高橋 恵, 岩瀬正顕, 池田尚人. PNLs (脳神経外科救急基礎) のシミュレーション研修としての展開. 平成 29 年度埼玉 PNLs 研修会；2017 Dec 9；日高.
- 16) 奥寺 敬. 医療に係る安全管理のための基本的な考え方. JCHO 高岡ふしき病院 平成 29 年度医療安全講演会；2017 Dec 18；高岡.
- 17) 奥寺 敬. 救命士の社会的利活用と地域包括ケア. JA 新潟県厚生連糸魚川総合病院 平成 29 年度救急医療講演会；2017 Dec 25；糸魚川.